



0000

The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF SANDA

さんだワイズメンズクラブ

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" No.29-7 January 2022

Chartered Oct. 31, 1993

さんだワイズメンズクラブ

〒669-1512

三田市高次 2-11-16

安行英文

会長主題:『意識を喚起し、進んで行動を』 「Create Awareness Take Action」

国際主題:『世界とともにワイズメン』

“Y's Men with the World”

『愛と尊厳で世界を癒そう』

アジア主題『100年を越えて変革しよう』

“Make a difference beyond the 100th”

西日本区主題:『羽ばたこう』

六甲部主題: 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you

～”Smile on each side”～

会 長	: 安行 英文
副 会 長	: 竹内 一夫
書 記	: 松本 美耶子
会 計	: 安行 暁子
会計監査	: 竹内 路子
担当主事	: 齊藤 靖
ブリテン	: 松本 文男

1月の例会

1月 12(水) 19:00～

第1例会 安行邸

ドライバー 竹内一夫

開会点鐘 会長 安行英文

ワイズソング

聖書・お祈り 松本美耶子

協議事項

① 今後の行事について

② その他

報告 会長 YMCA

1月誕生者お祝い

閉会点鐘

今後の予定

六甲部合同例会 2022年1月22日(土.)

1月 第2例会 26日(水) 19:00

♥誕生日おめでとうございます♥

松本文男 1月20日(木)

今月の聖句

「子よ、元気を出しなさい。」
(マタイによる福音書 9章2節)

12月のデータ

出席 メン8名 メネット1名

出席率 100%

ニコニコファンド 12月 1,000円

累計 8,000円

新年挨拶

会長 安行英文

皆様、あけましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしく願い申し上げます。

さて、二年前からのコロナウィルスによる災禍は、とうとう三年目に突入してしまいました。当初は誰もがコロナはしばらくすると終息に向かうというなんとなく希望も含めて、期待していたのが、あれよあれよという間に蔓延、対策の後手後手(まあ、どこの国も似たり寄ったり)で、慌てふためいた様が経済や、政治やその他の事情に反映された二年間だったように思います。

しかし、ここでわかったのは、ある程度の共存、つまり感染対策(薬も予防も)をしつつ現コロナと共存して生きることしかできないのがようやくわかってきたのではないかと、いうことです。

この二年間でワイズも体制や組織の在り方について色々考える機会を持てたことはある意味、いい時間を頂いたと思います。

しかし、基本はさんだクラブは仲良く、半期も出来ることをしていこうと考えております。

どうぞ、皆さま今年もよろしく願いいたします。

2021年12月例会(クリスマス例会)

日 時:12月15日(水)18:30~21:00

会 場:安行邸

出席者:安行英文・暁子、竹内一夫・路子

松本文男・美耶子、齊藤 靖

清水浩一、齊藤千秋メネット

遅れて参加の英文会長に代わり安行暁子メンが点鐘。マスク着用のままワイズソングを歌い、竹内一夫メンが聖書拝読とお祈りをし、会食開始。

クリスマス祝会と今年の打ち上げも兼ね、暁子メン手配の少し豪華な弁当を頂く。

しばらくして英文会長も加わり、さんだクラブの「黒枝豆ファンD」の成功、そしてオータムコンサートをつつがなく終えることができたこ

とを感謝し、話が盛り上がりました。

今後の事業としては、2022年5月実施予定の五月コンサートの内容が話し合われ、チラシは清水メンに依頼。

その後、持ち寄ったプレゼントをあみだし、プレゼント決めを行い品物を披露。

マスクで口元は見えませんでした。笑顔一杯の楽しい会となりました。



〈YMCA 報告〉

11月23日(火・祝)にしあわせの村にて「第23回神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン2021」を開催しました。

昨年度の中止に続き、今年度も開催するべきか悩みましたが、しあわせの村で、密にならない方法で行うことを前提に検討を進め、例年とは大きくプログラムを変更して行いました。リアルとWEB、2パターンで実施しましたが、WEBは11月1日~23日の期間にウォーキング・ランニングを行った日時と距離を参加者の皆さまより事務局まで報告していただきました。

初めての試みでしたが、総勢130人にご参加いただきました。リアルでは多くの方が面白い・かわいい・ちょっと怖いコスチュームで参加していただき、大会を盛り上げていただきました。

たくさんのご支援、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

今月の聖句 「子よ、元気を出しなさい。」

(マタイによる福音書 9章2節)

今月の聖句は、重い病で寝たきりだった人がイエスのもとに運ばれてきて癒された際に発せられたイエスの言葉です。当時、病気はその症状が重ければ重いほど、それは病人自身または親族が何か悪いことをしたから罰が当たったのだ、という因果応報論で考えられていました。それが社会の常識・共通認識とされていた中であって、しかしイエスはその考え方を真っ向から否定します。イエスはここで、「元気を出しなさい」と言っています。

「元気ですか？」と伺っているのではありません。

普通で考えたら、重い病気の人に、他人が「元気を出せ」などとは言えないでしょう。元気なんかあるわけない、元気がないからこんな状態なのだ、そう言われてもしかたありません。しかしあえてそこでイエスは「元気を出しなさい」と言った。

それは、ただ身体的な症状の事のみならず、それはおまえ自身が悪い人間だからだ、罰が当たったのだと根拠のない理由づけによって、心と魂までも傷つき、回復はおろか生きることにさえ希望を抱けないことがもはや日常のこととなっていた人に対して、そうではない、あなたも人間として生きていいのだ。それが当たり前なのだ。だから元気を出しなさい。誰もあなたのことを裁くことなどできないのだ。まずは元気があれば、そこから再び立ち上がり、生きていくことができるのだ。

そんなイエスのメッセージだったのです。私たちは様々な状況・環境・現実の中で、自らを鼓舞することはなかなかできないかもしれませんが、しかし神さまがいつも呼びかけてくださっているのです。

「元気ですか？元気があればなんでもできる」と。

摂津三田教会 牧師 西脇正之